

令和6年度『みなとまちづくりマイスター』認定者 14名

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>おおにし いくこ 大西 育子</p>	<p>女性みなと街づくり 苫小牧代表</p>	<p>苫小牧港</p>	<p>暮らしにかかわりの深い女性の立場の意見を取り入れたまちづくりのオピニオンリーダーであり、市民の目をみなとへ向けるために様々なイベントを開催している。みなとウォーク、みなと写生会、花いっぱい活動、コスモスロード、みなとピアノの設置、みなとコンサートなどを開催している。</p>
 <p>よこざわ こうき 横澤 輝樹</p>	<p>みなとオアシス「わっかない」運営協議会 会長</p>	<p>稚内港</p>	<p>みなとの活性化及び賑わいの創出に大きく貢献している。毎年8月に開催されるボートレース大会、みなとオアシス Sea 級グルメ大会への積極的な参加など、みなとオアシスわっかないの PR につながる活動も広く行っている。</p>
 <p>いわもと めいこ 岩本 明子</p>	<p>稚内のみなとを考える 女性ネットワーク 会長</p>	<p>稚内港</p>	<p>女性の視野に立って、港湾管理者と連携し港湾管理に協力している。北海道遺産で土木学会遺産の稚内港北防波堤ドーム花壇の花の植栽活動等や WAKKANAI みなとコンサートを積極的に開催し市民と港のふれあう機会をつくり、みなとの活性化と賑わい創出に大きく貢献している。</p>
 <p>ひらかわ ちはる 平川 智春</p>	<p>利尻町観光協会 理事</p>	<p>杓形港</p>	<p>地域を盛り上げるリーダー格として活躍し、クルーズ船の乗客へ北利尻道名物の「タコカツ」をふるまうなど、おもてなしを充実させた。また、Sea 級グルメ全国大会等島外の各種イベントに積極的に参加、利尻島の魅力を全国に発信、利尻町のみなとまちづくりに大きく貢献している。</p>
 <p>とりやべ まさみ 鳥谷部 眞実</p>	<p>青森港湾振興協会 会長</p>	<p>青森港</p>	<p>外国クルーズ船のポートセールス活動を20年以上に渡って主導的立場で尽力している。青森港寄港歓迎セレモニーの企画・運営自らのもてなし等経済波及に至る一連の活動を地道時継続し、東北最大のクルーズ拠点として成長させるなど、多大な貢献により、青森港活性化の中心的存在である。</p>

令和6年度『みなとまちづくりマイスター』認定者 14名

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>はしもと ひさお 橋本 久夫</p>	<p>NPO 法人いわてマリンフィールド 理事長</p>	<p>宮古港</p>	<p>マリンスポーツ普及活動や水辺活動の企画・実施、活動支援を行い、福祉の増進、マリンスポーツの普及、生涯学習への支援及び自然保護活動に寄与することを目的とした「ひとづくり」「まちづくり」に取り組んでいる。宮古港ポート天国、ヨットレース、遠泳大会を企画運営し、海を活用した青少年育成にも尽力している。</p>
 <p>にしむら しゅう 西村 修</p>	<p>酒田まちづくり開発株式会社 代表取締役</p>	<p>酒田港</p>	<p>地元と離島を結ぶ定期船を活用したチャータークルーズ、北前船の寄港によるかつての港の様子の再現など、酒田港の賑わい創出に尽力した。また、県との公民連携事業で港湾倉庫をリノベーションしフードコート SAKATANTO をオープンし初年 24 万人来場、今年には臨港地区にコンテナを使ったホテルをオープンさせ賑わい創出に貢献している。</p>
 <p>よしの いくや 吉野 生也</p>	<p>公益財団法人 日本釣振興会 事務局次長</p>	<p>横浜港</p>	<p>東京湾再生に向けた普及啓発活動や、市民や企業、団体の交流の場を創出し、東京湾沿岸のみなとまちづくりに大きく寄与した。また、市民団体「ハマの海を想う会」を設立し、環境美化活動等を推進し、釣りを通じた環境学習を企画推進し次世代の人材育成にも貢献している。</p>
 <p>さいとう つとむ 齋藤 勉</p>	<p>みなとオアシス佐渡両津運営協議会 会長</p>	<p>両津港</p>	<p>佐渡市と地元の企業・団体を結びつけるパイプ役として、みなとオアシス佐渡両津運営協議会の設立に貢献した。また、地元企業や団体そして、地域住民を巻き込み各種のイベントを運営して両津港および地元の活性化に多大な貢献をしている。</p>
 <p>えがき きく 江崎 貴久</p>	<p>海島遊民くらぶ 代表</p>	<p>鳥羽港</p>	<p>鳥羽市エコツーリズム推進協議会会長も務めながら、漁業や観光、教育に関わる行政委員を務め、次世代のリーダー・人材育成・地域全体での資源活用のあり方を研究し実践している。活動の幅はひろく地元のみならず、中部圏のみなとまちづくりにおいて欠かせない存在となっている。</p>

令和6年度『みなとまちづくりマイスター』認定者 14名

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>たにもと のりお 谷本 訓男</p>	<p>八幡浜港みなとまちづくり協議会 会長</p>	<p>八幡浜港</p>	<p>みなとまち八幡浜の再生を目指し、みなとオアシスを活用しながら、まちづくり講座、市民フォーラム、観光ワークショップを開催し、市民へ港湾の重要性を広めている。令和5年協議会は設立20周年を迎え海洋環境保全シンポジウム開催し、長年の取組が評価され国土大臣表彰の手作り郷土賞を受賞した。</p>
 <p>おがさわら りょう 小笠原 良</p>	<p>天然資源活用委員会 事務局長</p>	<p>奈半利港</p>	<p>奈半利沖に広がるサンゴの調査・研究を行いサンゴの情報発信を行うなど、奈半利港及び周辺地域の活性化の向上に寄与している。そのほか、毎年奈半利小学校の生徒と共に奈半利沖のサンゴ植樹活動を実施し、黒潮生物研究所とサンゴの生態調査も20回以上行い、サンゴ礁学会にも参加。</p>
 <p>はやせ やすのぶ 早瀬 康信</p>	<p>NPO 法人 大分ウォーターフロント研究会 常務理事</p>	<p>大分港</p>	<p>遊休化した倉庫を活用した「かんたん倶楽部」のイベント企画運営、起業家育成のための「かんたんサーカス」の運営を行い、みなとのフードフェスタ、海辺のガーデニングフェスタ等、常に様々な企画に取り組んでいる。</p>
 <p>かわばた たかのり 川畑 孝則</p>	<p>NPO 法人 ゆめみなと 鹿児島 副理事長</p>	<p>鹿児島港</p>	<p>鹿児島港の振興と賑わいづくりのため、海や港をテーマとする事業に取り組んでいる。行政と協働での記念イベントを企画運営し、事務局として観光客船歓迎業務に参画している。また、「マリポートかごしま」では地元らしい「おもてなし」に取り組んでいる。鹿児島の若者にみなとまちづくりに取り組む情熱と行動力を自らの行動で育てた。</p>